

令和4年9月13日

(火曜日)

令和4年 第5回幌延町議会（定例会）

会議録 第2日目

議 事 日 程

- 開会宣告
- 1 会議録署名議員の指名
(令和3年度 幌延町各会計決算審査特別委員会)
 - 2 意見案第1号 国の責任で教員未配置・未補充問題の改善を求める意見書の提出について
 - 3 意見案第2号 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について
 - 4 発議第1号 懸案事項促進要望のための議員派遣について
 - 5 発議第2号 閉会中の継続調査について
(追加日程)
 - 6 報告第3号 令和3年度 幌延町各会計決算審査結果報告
認定第1号 令和3年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について
～
認定第7号 令和3年度 幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 閉会宣告

本日の会議の順序

	開 議 宣 告	日 程 第 4	発 議 第 1 号
日 程 第 1	会議録署名議員の指名	” 5	発 議 第 2 号
	休 憩 宣 告		休 憩 宣 告
	開 議 宣 告		開 議 宣 告
日 程 第 2	意 見 案 第 1 号	追加日程第 6	報 告 3 号
” 3	意 見 案 第 2 号		(認定第1号～ 認定第7号)
			閉 会 宣 告

出席議員（7名）

議 長	8 番	高 橋 秀 之
	1 番	高 橋 秀 明
	2 番	佐 藤 忠 志
	3 番	斎 賀 弘 孝
	4 番	植 村 敦
	5 番	無量谷 隆
	7 番	西 澤 裕 之

出席説明員

町 長	野々村 仁
代 表 監 査 委 員	成 田 義 弘
副 町 長	岩 川 実 樹

総 務 財 政 課 長	早 坂 敦
住 民 生 活 課 長	古 草 勝
保 健 福 祉 課 長	村 上 貴 紀
企 画 政 策 課 長	角 山 隆 一
産 業 振 興 課 長	山 本 基 継
建 設 管 理 課 長	島 田 幸 司

総務グループ主幹	伊 藤 崇
財政グループ主幹	渡 邊 智 民

教 育 次 長	伊 藤 一 男
---------	---------

国民健康保険診療所事務長事務取扱 (岩 川 実 樹)

農業委員会事務局長 (山 本 基 継)

選挙管理委員会事務局長 (早 坂 敦)

議会事務局出席者

事 務 局 長	岡 田 英 樹
主 任	横 山 薫

(10時00分 開 会)

議 長 高 橋 秀 之 君

おはようございます。

本日の出席議員は7名です。

定足数に達しておりますので、ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付されているとおりです。

日程第1 「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定に基づき、議長において、1番高橋秀明君、2番佐藤忠志君を指名します。

ここで休憩します。

休憩中に、第2回令和3年度幌延町各会計決算審査特別委員会を開会します。

そのまま席でお待ち願います。

(10時03分 休 憩)

(13時40分 開 議)

休憩を解いて、会議を再開します。

日程第2 意見案第1号「国の責任で教職員未配置・未補充問題の改善を求める意見書の提出について」の件を議題とします。

意見案第1号についての提案理由の説明を求めます。

3 番 斎 賀 弘 孝 君

意見案第1号「国の責任で教職員未配置・未補充問題の解決を求める意見書」について、提案理由を申し上げます。

令和3年度に文部科学省が実施した教師不足に関する実態調査によりますと、令和3年度始業日時点での小中学校、高校、特別支援学校において1,897校、2,558人の教員不足が生じたとの調査結果が今年1月に公表されました。

教師不足の理由としては、産休、育休、病気による休暇の取得が増加していることや、特別支援学級が増加したことなどが要因とされております。

教育現場では子供たちの教育を保障するために教職員の努力によって対応しておりますが、既に限界を超えている状況です。

教職員未配置により現場の教育活動に支障をきたすことは子供たちの学習権に関わる重大な問題であり、国の責任で教職員未配置・未補充問題を抜本的に改善するための措置を早急に講じることを強く要望いたします。

以上、本案に御賛同くださいますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

これより質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております、意見案第1号は、討論を省略し原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

日程第3 意見案第2号「国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について」の件を議題とします。

意見案第2号についての提案理由の説明を求めます。

4 番 植 村 敦 君

意見案第2号「国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書」について、提案理由を申し上げます。

社会資本整備を取り巻く環境は、激甚化、頻発化している自然災害に対し、公共施設の老朽化など様々な課題を抱えております。

今後は北海道の強みである、食や観光に関連する地域が持つ潜在能力が最大限発揮されるよう、平常時、災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、防災、減災、国土強靱化に資する社会資本の整備を図ることが必要と考えます。

こうした中、地方財政は厳しい状況ではありますが、国と地方の適切な役割の役割分担のもと、防災、減災、国土強靱化に必要な予算を安定かつ継続的に確保することが重要であることから、意見書に記載の9項目が実現されるよう国の関係機関へ強く要望するものであります。

以上、本案に御賛同くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

これより質疑を行います。

(「ありません」の声あり)

これにて質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております、意見案第2号は、討論を省略し原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって本案は、原案どおり可決されました。

日程第4 発議第1号「懸案事項促進要望のための議員派遣について」の件を議題とします。

お諮りします。

本町の懸案事項促進、要望及び議員の研修会、各常任委員会等の調査・研究のため、本

日より次期定例会までの間、本会議は必要と認められる事項・事案について、道内外の関係機関に議員を派遣することにしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本議会は本日より次期定例会までの間、本町の懸案事項の促進、要望及び議員の研修、各常任委員会等の調査研究のため、道内外の関係機関に議員を派遣することに決定しました。

お諮りします。

派遣する議員については案件を勘案し、その都度、議長において指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、派遣する議員は、議長において指名することに決定いたしました。

日程第5 発議第2号「閉会中の継続調査について」の件を議題とします。

令和4年9月1日付けをもって、まちづくり常任委員長及び情報推進常任委員長から所管事務について、議会運営委員長から所掌事務について、それぞれ別紙のとおり閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査にしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査することに決定しました。

ここで暫時休憩します。

(14時42分 休憩)

(14時44分 開議)

休憩を解いて、会議を再開します。

追加日程第6 報告第3号「令和3年度 幌延町各会計決算審査結果報告」並びに認定第1号「令和3年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について」から認定第7号「令和3年度幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」までの7件を議題とします。

本件は、本定例会初日において、令和3年度幌延町各会計決算審査特別委員会に付託した案件であります。

報告第3号について、委員長からの報告を求めます。

決算審査特別委員長 佐藤 忠志 君

決算審査特別委員会における審査経過と報告について、御報告申し上げます。

令和3年度幌延町各会計決算審査につきましては、9月12日に特別委員会が設置されるとともに、付託されております。

同日、第1回特別委員会が開会され、委員長及び副委員長が互選されて閉会しております。

同日、第2回特別委員会を開会し、認定第1号一般会計の歳出款別の3款までを審査し、延会としております。

翌9月13日に会議を再開し、認定第1号から認定第7号までの各会計7件を審査して終了しております。

審査の内容につきましては、各会計の詳細な質疑により、施策の執行状況を確認するとともに、その効果を評価する等、適切かつ十分に審査が尽くされたものと考えております。

審査の結果につきましては、お手元に配付した審査報告書のとおり、認定第1号から認定第7号までの7件は、いずれも全会一致で原案どおり認定することに決定いたしました。

以上、決算審査特別委員会の報告といたします。

議 長 高 橋 秀 之 君

ただいまの委員長の報告は、認定するものであります。

お諮りします。

令和3年度幌延町各会計決算の認定については、議員全員で構成する特別委員会において、慎重審議しておりますので、質疑及び討論を省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、質疑及び討論を省略することに決定しました。

お諮りします。

認定第1号から認定第7号までの7件は、委員長の報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、認定第1号「令和3年度 幌延町一般会計歳入歳出決算の認定について」、認定第2号「令和3年度 幌延町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第3号「令和3年度 幌延町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第4号「令和3年度 幌延町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第5号「令和3年度 幌延町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第6号「令和3年度 幌延町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について」、認定第7号「令和3年度 幌延町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」の7件は、委員長の報告のとおり認定することに決定いたしました。

お諮りします。

本定例会に付議された案件の審議は全て終了しました。

会議規則第7条の規定に基づき、本日で閉会したいと思います。
これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本定例会は本日で閉会することに決定しました。
これにて、令和4年第5回幌延町議会定例会を閉会します。
御苦労さまでした

(14時50分 閉 会)

以上、相違ないことを証するため、署名議員と共に署名する。

幌延町議会議長 高橋秀之

署名議員 1番 高橋秀明

署名議員 2番 佐藤忠志

以上、記録する。

主 任 横山 薫